

大阪母子医療センター建替基本設計業務委託公募型プロポーザル 技術提案書作成要領

本業務に係る技術提案書の提出にあたっては、「大阪母子医療センター建替基本設計業務委託公募型プロポーザル実施要領」及び本要領を遵守すること。

1 技術提案書の内容

(1) 基本事項

プロポーザルとは、調査、検討及び設計業務における具体的な取組方法について提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容や成果品の一部（図面、透視図等）の作成や提出を求めるものではない。

具体的な設計業務は、契約後に技術提案書に記載された具体的な取り組み方法を反映しつつ、発注者が提示する資料に基づいて、発注者と協議の上開始する。

本要領に記載された事項以外の内容を含む技術提案書及び本要領に示された条件に適合しない技術提案書については、提案を無効とする場合があるので注意すること。

(2) 提出様式

ア 様式8 技術提案書（表紙）

イ 様式9-1（A4縦）業務の実施方針（1枚以内）

ウ 様式9-2（A3横 計4枚以内）提案テーマ1～4

(3) 提案テーマについて

提案は、大阪母子医療センター建替基本計画（素案）及び関連資料を踏まえ、以下の内容について、具体的かつ簡潔に記述すること。

【提案テーマ1】

研究所併設の強みを生かし、周産期・小児医療機能のさらなる充実に向けた対応

【提案テーマ2】

病院運営を継続しながらの建替えローリング計画や法面工事等の難易度の高い工事への対応

【提案テーマ3】

建設コスト及びランニングコストの縮減】

【提案テーマ4】

その他の提案内容

(4) 作成にあたっての留意事項

ア 技術提案書は別添の様式により提出すること。

イ 作成にあたって、文字の大きさは10ポイント以上とすること。

※ 写真、イラスト、イメージ図に添えるコメントは10ポイント未満でも可とする

- が、読みやすい大きさであること。
- ウ 提案は文章での表現を原則とし、基本的考え方を簡潔に記述すること。
- エ 視覚的表現は文章を補完するために、必要最小限な範囲において認めるが、具体的な建物の設計またはこれに類するものに基づいた表現をしてはならない。
- オ 具体的な設計図、模型（模型写真を含む。）を使用してはならない。
- カ 技術提案書の提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

2 技術提案書の提出

(1) 技術提案書の提出は以下による。

- ア 提出様式：本要領に定められた様式とし片面印刷とする。
- イ 提出部数：12部
- ・ 原本1部、写し11部（原本がカラーの場合は写しもカラーとする。）
 - ・ 原本は、ホチキス留めせずに、クリップ等で留めること。
 - ・ 写しは、1部毎に左肩1箇所をホチキスで留めること。
 - ・ 各ページに通し番号を振ること。
 - ・ 技術提案書は、用紙サイズにかかわらず折らずに提出すること。

ウ 提出場所

大阪母子医療センター事務局 新病院整備グループ

住所〒594-1101 大阪府和泉市室堂町8 4 0 番地

電話番号：0725-56-1220（代表）

FAX : 0725-56-5682

エ 提出期限：令和5年3月17日（金）午後5時00分まで

オ 提出方法：持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内に必着のこと。）

(2) その他

- ア 技術提案書の提出は、各提出者1案に限るものとする。
- イ 要求された内容以外の書類、図面等については受理しない。
- ウ 提出された技術提案書は返却しない。
- エ 提出書類について、本要領に示された条件に適合しない場合は、無効とする場合がある。